学校番号	３１９

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	世界史探究「詳説世界史」　（山川出版）						
副教材等	アカデミア世界史（浜島書店）、時代と流れで覚える！世界史Ｂ用語（文英堂）、新世界史研究ノート（啓隆社）、実力トレーニング世界史（啓隆社）、流れ図で攻略詳説世界史（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書を事前によく読んで授業に臨んでください。
・語句を暗記して終わりにするのでなく、歴史的事象を、縦の時間軸の中で因果関係を意識し、また横の世界の同時代の空間の中で位置づけるように意識してください。
・プリントで授業をしますが、別にノートを作り、授業中に気づいたこと・考えたこと・あとで図説などを参考に学習を深めたことなどを書き込んでいってください。
・定期的に授業内で小テストを実施します。しっかり復習して臨んでください。
・定期考査では、「知識・技能」を問う問題と、「思考・判断・表現」を問う問題を出題します。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民として次の資質・能力を育成することをめざす。
①　現代につながる歴史的事象を時代や地域をもとに理解できる(知識及び技能)
②　史料や地図、統計などを正しく読み取り、世界の歴史に関する様々な情報を適切にまとめることができる(知識及び技能)
③　世界の歴史の大きな枠組みと、展開に関する事象同士のつながりなどを多面的・多角的に考察することができる。(思考力・判断力・表現力等)
④　世界と日本のつながりなどに着目しながら、よりよい社会の実現に向けて主体的に課題に対して取り組もうとする姿勢を養う(学びに向かう力、人間性等)

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	東アジア世界の展開とモンゴル帝国	1．アジア諸地域の自立化と宋	a:10～12 世紀の東アジアの情勢について、東アジア内の交流と再編を中心に理解している。 b:「清明上河図」などの図像資料や荘綽『鶏肋編』などの資料をもとに、宋代の経済発展が社会に引きおこした変化を多面的・多角的に考察し表現している。 c:10～12 世紀の東アジアについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2．モンゴルの大帝国	a:モンゴル帝国がどのように成立し、解体したのか、そして帝国の支配は社会にどのような影響を与えたのかを理解している。 b:モンゴル帝国の最大領域を示す地図や「混一疆理歴代国都之図」などの図像資料をもとに、モンゴル帝国の成立世界史的な意義を多面的・多角的に考察し表現している。 c:モンゴル帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
	大交易・大交流の時代	1．アジア交易世界の興隆	a:「世界の一体化」が始まった時期のアジアにおいて、どのような動きがあったのかを理解している。 b:「南蛮屏風」などの図像資料や鄭暁『今言』などの資料をもとに、この時期のアジア内およびアジアと世界の交流を多面的・多角的に考察し表現している。 c:アジア交易世界について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2.ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容	a:ヨーロッパの海洋進出について、その動機や背景、経緯を理解している。 b:ヨーロッパ人による航海と探検を示す地図やラス＝カサス『インディアスの破壊についての簡潔な報告』などの資料をもとに、ヨーロッパの海洋進出が諸地域にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
	アジア諸帝国の繁栄	1．オスマン帝国とサファヴィー朝	a:オスマン帝国とサファヴィー朝がどのように支配を確立し、統治をおこなっていたのかを理解している。 b:オスマン帝国とサファヴィー朝を比較したうえで、それぞれの特徴や両者の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c:オスマン帝国とサファヴィー朝について、自分が抱いた興味・関心や疑問，追究してみたいことなどを見いだして，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2．ムガル帝国の興隆	a:ムガル帝国において非イスラーム教徒に対する施策がどのように変化したのかを理解している。 b:ムガル帝国時代の細密画などの図像資料や領域を示す地図などをもとに、ムガル帝国の興隆と衰退が南アジアに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:ムガル帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価

		3．清代の中国と隣接諸地域	a:清朝の基礎が築かれた経緯や清代の政治と社会の特徴および周辺諸国との関係について理解している。 b:皇帝を描いた図像資料や『康熙帝伝』などの資料をもとに、清代の皇帝と従来の中国王朝の皇帝との違いを多面的・多角的に考察し表現している。 c: 清代の中国と隣接諸地域について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
	近世ヨーロッパ世界の動向	1．ルネサンス	a:ルネサンスの特徴や広がり、それが後世に与えた影響を理解している。 b:美術作品の図像などの資料をもとにルネサンスの新しさと古さを多面的・多角的に考察し表現している。 c:ルネサンスについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2．宗教改革	a:新しい宗派の成立過程やその後のヨーロッパの宗教分布を理解している。 b:「九十五カ条の論題」や『キリスト者の自由』などの資料をもとに、宗教改革の動きが広まった要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c:宗教改革について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3．主権国家体制の成立	a:主権国家および主権国家体制の成立について、それまでのヨーロッパの状況と比較したうえで理解している。 b:ウェストファリア条約の内容や当時の戦争の様子を示す図像資料をもとに、主権国家体制の成立と戦争の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c:主権国家体制の成立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		4．オランダ・イギリス・フランスの台頭	a:オランダ・イギリス・フランスがそれぞれ持った有利な点や課題を理解している。 b:覇権争いの経過や「権利の章典」などの資料をもとに、イギリスが覇権を握るに至った要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c:オランダ・イギリス・フランスの覇権争いについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		5．北欧・東欧の動向	a:北欧・東欧の各国の関係の推移や、それぞれにおける改革の内容を理解している。 b:ロシア・プロイセン・オーストリアの状況を比較したうえで、啓蒙専制主義による改革が各国におよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:オランダ・イギリス・フランスの覇権争いについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		6．科学革命と啓蒙思想	a:科学革命と呼ばれる一連の変化がどのような背景で起こったのかを理解している。 b:ルネサンスとの比較をふまえて、科学革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:科学革命と啓蒙思想について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
	産業革命と環太平	1．産業革命	a:産業革命が 18 世紀後半のイギリスから始まった背景や技術革新の展開を理解している。 b:当時の工場の様子を描いた図像資料や都市の人口を示す統計をもとに、産業革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:イギリス産業革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価

		2．アメリカ合衆国の独立と発展	a:アメリカ合衆国がどのような歴史的経緯をたどって独立したのかを理解している。 b:アメリカ独立宣言や「権利の章典」（第 11 章４節）などの資料をもとに、アメリカ合衆国独立の独自性を多面的・多角的に考察し表現している。 c:アメリカ合衆国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3．フランス革命とナポレオンの支配	a:フランス革命が起こった要因やナポレオンが台頭した背景を理解している。 b:「旧体制」の風刺画などの図像資料や人権宣言などの資料をもとに、フランス革命において「国民」を主役とする社会が創出されたことについて、多面的・多角的に考察し表現している。 c:フランス革命とナポレオンについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		4．中南米諸国の独立	a:中南米諸国の独立がどのような経緯をたどって実現したのかを理解している。 b:中南米諸国の独立年を示す地図などをもとに、ヨーロッパ情勢をふまえたうえで、短期間に多くの独立が達成された要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c:中南米諸国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
	イギリスの優位と欧米国民国家の形成	1．ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動	a:19 世紀前半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、ウィーン体制や 1848 年革命、さまざまな主義主張の特徴とあわせて理解している。 b:ウィーン会議後のヨーロッパを示す地図や会議を風刺した図像資料などをもとに、ウィーン会議がヨーロッパ各地の人々に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:ウィーン体制について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2．列強体制の動揺とヨーロッパの再編成	a:19 世紀後半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、時代的な背景や各国の共通点・相違点もふまえて理解している。 b:鉄道距離の推移を示す統計やイタリアとドイツの統一を示す地図などをもとに、19 世紀後半にヨーロッパの再編成が進んだ背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c:19 世紀後半のヨーロッパの再編成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3．アメリカ合衆国の発展	a:南北戦争につながったアメリカ合衆国内の対立構造やその後の展開を理解している。 b:アメリカ合衆国の領土拡大を示す地図や大陸横断鉄道開通の写真などの図像資料をもとに、アメリカ合衆国の急速な発展の要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c:アメリカ合衆国の発展について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		4．19世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄	a:19 世紀欧米文化の展開と近代諸科学の発展の経緯を理解している。 b:19 世紀欧米文化のさまざまな事例をもとに、この時期の文化と現代の文化とのつながりを多面的・多角的に考察し表現している。 c:19 世紀欧米の文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価

	アジア諸地域の動揺	1．西アジア諸地域の変容	a:オスマン帝国・イラン・アフガニスタンにおける動揺や改革の推移を、ヨーロッパ列強との関係ともあわせて理解している。 b:マムルークの一掃を表した図像資料やオスマン帝国憲法などの資料をもとに、この時期のアジア各地での変化や改革について多面的・多角的に考察し表現している。 c:西アジアの変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2．南アジア･東南アジアの植民地化	a:ヨーロッパ各国による南アジアと東南アジアの植民地化の経緯を理解している。 b:東南アジアの植民地化の地図やゴムのプランテーションを示した図像資料をもとに、ヨーロッパ各国の進出の経緯をふまえ、南アジアと東南アジアにおける植民地化と世界経済の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c:南アジア・東南アジアの植民地化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3．東アジアの激動	a:欧米諸国の進出の経緯と東アジア諸国の改革の試みの成果や課題を理解している。 b:文字資料「マカートニーの 1794 年１月の日記」やアヘン戦争を描いた図像資料、東アジアの開港場を示した地図などをもとに、この時期の東アジア国際秩序の変容について多面的・多角的に考察し表現している。 c:東アジアの激動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
後期	帝国主義とアジアの民族運動	1．第２次産業革命と帝国主義	a:第２次産業革命が社会に与えた影響や帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および植民地拡大の経緯を理解している。 b:国際情勢を風刺した図像資料や「白人の責務」などの資料をもとに、欧米列強が植民地や勢力圏の拡大を争った背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c:第２次産業革命と帝国主義について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2．列強の世界分割と列強体制の二分化	a:列強による世界分割がどのように進められたかや列強体制の変化について理解している。 b:列強の植民地・勢力圏を示した地図や帝国主義を風刺した図像資料をもとに、列強による世界分割が各地に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現している。 c:列強の世界分割について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3．アジア諸国の変革と民族運動	a:アジア各地における改革や民族運動がどのように展開し､いかなる結果をもたらしたのかを理解している。 b:アジア各地の情勢や梁啓超「中国積弱の根源について」などの資料をもとに、アジア各地の変革や民族運動の背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c:アジア諸国の変革と民族運動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価

	第一次世界大戦と世界の変容	1．第一次世界大戦とロシア革命	a:第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。 b:塹壕戦やさまざまな新兵器、軍需工場で働く女性の図などの第一次世界大戦に関する図像資料および「平和に関する布告」などの資料をもとに、第一次世界大戦とロシア革命が世界にもたらした変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c:第一次世界大戦とロシア革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2．ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	a:第一次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解している。 b:各国の国内情勢を写した図像資料や「十四カ条」などの資料をもとに、1920 年代の欧米各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c:ヴェルサイユ体制下の欧米諸国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3．アジア・アフリカ地域の民族運動	a:第一次世界大戦がアジア・アフリカの各地に与えた影響を理解する。 b:民族運動の様子を写した図像資料や胡適「文学革命についての書簡」などの資料をもとに、アジア・アフリカ各地の民族運動の特徴や共通性を多面的・多角的に考察し表現している。 c:アジア・アフリカ地域の民族運動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
	第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	1．世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊	a:世界恐慌が国際関係に与えた影響や各国の対応策、およびヴェルサイユ体制の崩壊にいたる経緯やファシズム諸国・日本の動きについて理解する。 b:政治的なポスターなどの図像資料や経済的な変化を示す統計資料をもとに世界恐慌下の各国における変容を、またナチ党の全国党大会の図像資料や㊧介石「盧溝橋事件に関する廬山談話」の文字資料などをもとにファシズム諸国や日本の動きについて、多面的・多角的に考察し表現している。 c:世界恐慌やヴェルサイユ体制の崩壊について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2．第二次世界大戦	a:第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。 b:戦場を写した図像資料や「大西洋憲章」などの資料をもとに、第二次世界大戦の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c:第二次世界大戦について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3．新しい国際秩序の形成	a:第二次世界大戦後に形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 b:各国の様子を写した図像資料や「中華人民政治協商会議共同綱領」などの資料をもとに、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c:第二次世界大戦後の国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価

	冷戦と第三世界の台頭	1. 冷戦の展開	a:冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。 b:先進国の平均経済成長率を示した統計資料や「スターリン批判」などの資料をもとに、冷戦下における東西両陣営の社会の変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c:冷戦の展開について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2. 第三世界の台頭とキューバ危機	a:冷戦のもとで第三世界の台頭がどのように進んだのか、キューバ危機を経て国際社会が核兵器の制限にどのように取り組んだのかを理解している。 b:当時の世界情勢をふまえたうえで「カストロによる第2次ハバナ宣言」などの資料をもとに、キューバ革命が国際社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:第三世界の台頭とキューバ危機について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3. 冷戦体制の動揺	a:ベトナム戦争をはじめとする 1960 年代以降の冷戦体制の動揺やその推移を、米ソの代理戦争としての視点や各国における変化をふまえて理解している。 b:1960 年代の各地の様子を写した図像資料や「チェコスロヴァキア共産党行動綱領」などの資料をもとに、冷戦の動揺が各地にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:冷戦体制の動揺について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
	冷戦の終結と今日の世界	1. 産業構造の変容	a:1960～1980 年代の各国の経済や社会の状況を、経済構造の変化をふまえて理解している。 b:原油価格の推移や経済成長率の推移などの統計資料をもとに、オイル＝ショックが世界の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:オイル＝ショックとその影響について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		2. 冷戦の終結	a:冷戦がどのような過程をたどって終結したのかを理解している。 b:1990 年前後の各地の様子を写した図像資料などをもとに、さまざまな出来事と東西対立緩和の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c:冷戦の終結について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		3. 今日の世界	a:冷戦終結後の各地の状況や地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 b:各地の状況を写した図像資料などをもとに、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 c:今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価
		4. 現代文明の諸相	a:現代思想・文化の特徴をそれまでの文化・思想と比較したうえで理解している。 b:芸術作品を示した図像資料やジェンダー＝ギャップ指数を示した統計資料などをもとに、人々の世界観や生活のありようの変化を多面的・多角的に考察し表現している。 c:現代文明の諸相について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題提出	プリント提出 発問評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度